

平成26年度 導配水管布設設計業務委託(横川地区)

発注者 霧島市

実施年度 平成26年度

業務の目的及び概要

本業務は霧島市横川町上ノ地内において、老朽化した導水管および配水管について布設替えの設計を行ったものです。

業務実施主要項目

市の技術基準に基づき、設計を行いました。

資料収集
現地調査

道路台帳や埋設物等の資料を収集し、設計の基礎資料とします。
各家庭の給水施設、支障物等について現地状況を把握します。
既設配管の分岐箇所や既設構造物等を踏査します。

線形検討
測量作業
図面作成

現地状況に見合う、最適な配管ルートを選定します。
縦断測量を実施します。
既存施設との関連状況を考慮した計画図作成

技術的ポイント

① 資料収集・現地調査

配管ルートを決定する際は、コントロールポイントを明確にする必要があります。そのため、埋設物、給水施設等の支障物調査を充分行って、考慮すべきコントロールポイント（農業用パイプライン・既設水道管・配水池）を選定しました。

② 線形検討

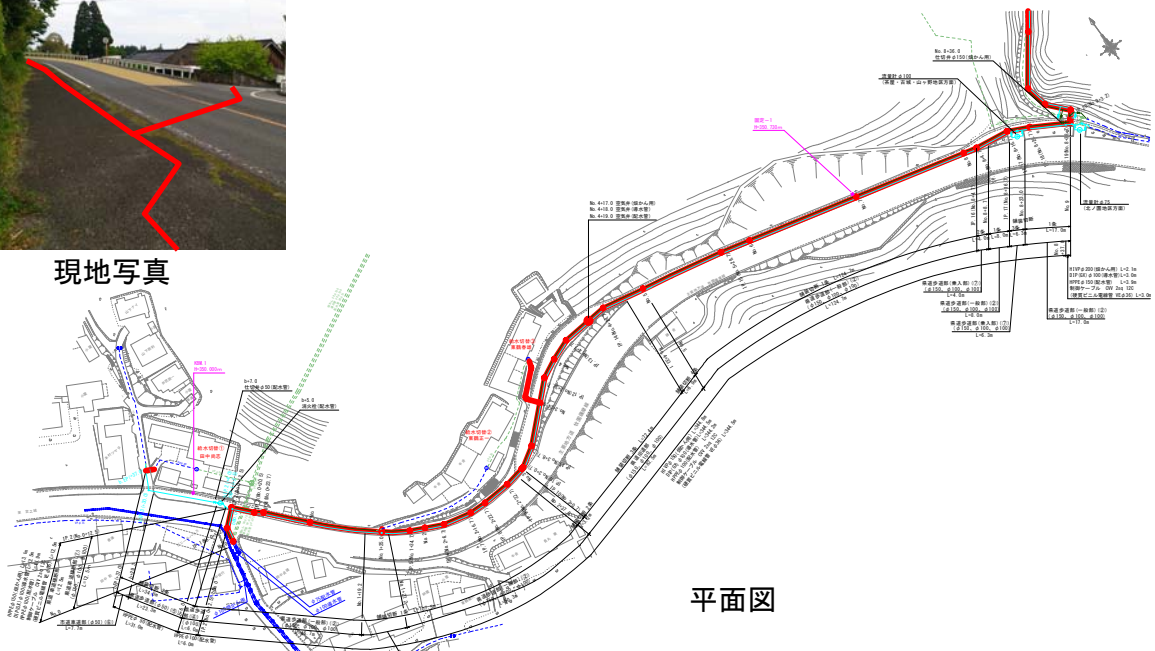
対象路線の県道部においては、施工性を考慮して歩道内(土被り0.65m)に計画しました。

③ 図面作成

計画図面は施工幅を踏まえた土工計画断面とし、導水管と配水管がダブル配管となる箇所は最低離隔を30cm(水道施設設計指針)としました。



現地写真



平面図